

Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4



世界へのプレゼントになろう

No.47-4 第2531回 例会2015年7月23日(木)

卓 話

会 長 茂木 正 会長エレクト 中島高夫
副会長 八木茂幸 五十嵐敦子 岡芹正美 幹事 金子 章
2015～16年度国際ロータリー会長 K.R. “ラビ”ラビンドラン
第2570地区ガバナー 高柳育行

進 行：SAA 政 由美子
国 歌：君が代

点 鐘：12：30 茂木 正 会長
ソング：我等の生業

会長の時間

茂木 正 会長



真夏の蒸し暑さの中、会員皆様には例会へのご出席を頂きありがとうございます。出席のお礼を申し上げます。

2年ほど前私の読んだ本で、コロンビア大学のシーナ ガイエンガー教授の著書『選択の科学』と言う本を改めて過日目を通しました。教授は幼い時に病気で失明した盲目のインド系アメリカ人です。教授は著書の中で、『人生は運命、偶然、選択と言うポイントを基礎に成り立ってゆきます』と述べています。

人種や、生まれたその家などは、その人自身にはどうにもできない運命である、しかしその後の出会い、友達や同僚、先生と云った偶然の出会いが大きくその人の人生を左右してゆく、そしてその時々選択が大きく人の人生を左右してゆくと言うものでした。

いろいろな人生の場面に於いて、右にしようか左にしようかと言う時に、どちらにするかを決めてゆくのは自分自身であり、その価値判断は自身の心の在り方であるという言葉に深く感銘を受けました。

同じ事象でも、ある人は右にある人は左にと云う事があります。それがそれぞれの分かれ道でもあります。私達はそれぞれの正しい心の在り方でたとえ道が分かれたとしても、人生に於いて善い道を歩み続けたいものです。

本日は卓話の講師として全国ソロモン会事務局、ガダルカナル島戦没者遺骨収容自主派遣隊の隊長でもある、西浅草壽仙院の御住職、崎津寛光上人様にお越しいただいています。英霊のお遺骨収容の実際のお話や、ご苦勞も伺えたらと思います。どうぞご清聴頂きますようお願いいたします。

幹事報告

金子 章 幹事



- 1、国際ロータリー2570地区青少年交換カウンセラー、ホストファミリー会議の案内が届いております。尚、昨日カウンセラーの高橋祐介会員、須永秀和会員と共に受入れ高校の本庄高校に提出資料の依頼に行き参りました。
- 2、秩父音頭まつりの参加案内が届いております。
- 3、国際ロータリー2570地区財団部門補助金委員会より、当クラブとこだま青年会議所との共催事業につきまして、\$2000の補助金交付の承認書が届きました。
- 4、2015-16年度予算について 年度計画書(配布資料)にて概要を説明する。

新会員入会式

鈴木 純 会員



卓話 全国ソロモン会事務局長 崎津寛光 様



昭和47年7月19日生まれ 現在42歳 A型
米国の大学、日本の仏教系大学を卒業後、商社に勤務。国内大学病院、省庁等へ医療機器、産業機械関連の営業職を務める。主としてドイツ方面よりの輸入業務に携わる。30歳の時に、母方の実家である寺院を継ぐべく身延山にて修行、僧侶資格を得る。その後、東京東部地区日蓮宗青年会会長、浅草仏教会理事等を務め、新潟県中越地震、同中越沖地震、東日本大震災等の際は、被災地支援のための日蓮宗災害特別派遣隊長を務める。住職の他界により、平成23年、浅草寿仙院住職就任。その間、全国ソロモン会に入会、戦友世代の事務局長が急逝し、後任を務める。同年、若年世代の遺骨帰還事業ボランティア、戦没者遺骨調査隊を立ち上げ、本年で第5次隊に至る。
父方の祖父は戦時中、陸軍伍長（満州駐屯）。母方の祖父は海軍予備学生にて出征、海軍少尉。

ニコニコBOX報告

「全国ソロモン会事務局長 崎津寛光 様
ようこそお越し下さいました。心より歓迎いたします。」

茂木 正 金子 章 八木茂幸 政 裕美子
中島高夫 関根 貢 戸谷清一 矢島淳一
渋谷修身 加藤玄静 春山茂之 渋谷健司
飯塚明男 萩原達夫 五十嵐敦子

鈴木 純

「本日入会致しますのでよろしくお願い致します。」

橋本恒男

「鈴木さんの入会歓迎いたします。」

織田裕之

「鈴木さん入会おめでとうございます。」

出席報告

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席 会員数	出席率	前回出席率 の修正
77名	9名	68名	30名	44.1%	62.6%

次回プログラム発表

7月30日(木) 夜間例会

広報雑誌委員会 山田喜一・浅香 匡・梅村孝雄・福島正美

■例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
ホームページ
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>